

議会報告会報告書

令和6年2月28日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
角田 真美

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和6年1月30日（火曜日）午前9時30分 ～ 午前11時00分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	角田 真美	池田 彩乃	栗畑 寿一朗	鈴木 和宏
	中野 正幸	稲永 朝美	杉山 三郎	大川 晋作
参加人数	54名（下府中小学校6年生児童51名、担任教諭等3名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 議会がない日は何をしていますか
【回答】 議員 27 人それぞれあると思います。中にはもう一つ仕事を持っている人はそれをしますし、市民からの相談を受けたりするのも大切な議員の仕事です
【質疑】 年収はいくらですか
【回答】 議員ひとりあたり年間 800 万円くらいですが、議長、副議長はもっと多いです。詳しい金額は市議会のホームページに載っています
【質疑】 会議は何時くらいに開きますか
【回答】 会議は大概 10 時から開きますが、委員会などでは話し合う内容が多いときは 9 時からになることもあります
【質疑】 議員を続けている理由は何ですか
【回答】 この街がよくなるために、まだ、実現させたいことが残っているからです
【質疑】 今、重点的に話し合われていることは何ですか
【回答】 様々なことを話し合っていますが、その中の 1 点として、皆さんの授業の中にもあった脱炭素のことを話し合っています
【質疑】 最近決まったことは何ですか
【回答】 たくさんありますが、皆さんに関係するものでは、小児医療費助成の対象年齢が満 18 歳の年度末まで拡大することが決まりました
【質疑】 議長が体調不良のときは誰が本会議の進行をしますか
【回答】 副議長が進行します
【質疑】 議員の仕事で一番大変なことは何ですか
【回答】 私達 27 人の議員には 27 通りの考えがあります。それを市民のためになるように考えて、一つの意見にしてまとめることが大変です
【質疑】 小田原市議会はいつできましたか
【回答】 昭和 15 年 12 月です。小田原市ができた時です
【質疑】 趣味は何ですか
【回答】 DIY です。日曜大工など、簡単な修理などは自分でやります
【質疑】 議員には有給休暇がありますか
【回答】 議員に有給休暇はありません
【質疑】 会議中にしてはいけないことはありますか
【回答】 議場の中では帽子やコートを着用してはいけないことや、みだりに発言してはいけないなど、決まりがあります
【質疑】 何歳から議員になることができますか
【回答】 市議会議員、市長、衆議院議員などは満 25 歳から、参議院議員、県知事は満 30 歳から立候補できます
【質疑】 年間に議会は何回ありますか
【回答】 3 月、6 月、9 月、12 月には定例の議会があります。それと臨時議会が 5 月にあるので、合計で 5 回あります